

「2012年3月期 第3四半期 決算説明コンファレンスコール」 質疑応答

Q1)通期の金融市場の売上高予想を下方修正した要因を教えてください。

A1)主力製品のWAVEや窓口用現金入出金機RBシリーズをはじめ、その他の製品などを含め前回予想よりも25億円の減少を見込んでいます。

Q2)遊技市場の通期売上高予想を上方修正されましたが、来期の見通しについてはいかがでしょうか。

A2)各ホールの収益率は上昇傾向にあります。今期は震災による新台の発売の取り止め、ホールの営業自粛等がありましたが、大手ホールにおける新規出店は続いており、1店舗当たりの遊技台数も減少していないことから、来期は現在より市場環境が悪化することはないと見ています。

Q3)来期において、業績が懸念されるセグメントは？

A3)日銀短観を見る限り国内金融機関の設備投資意欲は落ちていないようですが、欧州の債務問題が日本にどの程度影響を及ぼすのか不透明なところが懸念材料です。

Q4)レジつり銭機の売上が好調なようですが、どのような業態からの受注でしょうか。

A8)薬局チェーン、外食チェーンからの受注に加え、地方のスーパーの導入も拡大しています。現在POSシステムの市場稼働台数に対するレジつり銭機の導入率は25%程度ですので、今後も市場の深掘りを進め、導入率アップを目指したいと考えています。